



木崎中学校

時教室を完成させました。二十七・二十八日の両日に机・いす・黒板などがそろって、授業再開の準備が終わりました。

また、木崎中学校PTAの臨時総会が、二十八日木崎農協二階の大広間で開催され、出席した父兄約二百三十人の方に、教育委員会、学校側から今までの経過、今後の見通しや対応などの説明が行われました。

六日ぶりに再開された二十九日の授業で市民から寄せられたノートや鉛筆が配られ、生徒たちの笑顔も見られました。

なお、今月中に現在のグラウンドにプレハブ校舎が三棟完成し、新学期から授業が行われます。

◀ PTAの臨時総会で熱心に説明を聞く父兄 (28日午前10時30分)



◀ 6日ぶりに再開された29日の授業



▲臨時教務室に変わった木工室 (29日午前10時)



(木崎小学校午前10時50分)

普通教室全焼

先月二十三日午後二時四十分ころ、木崎中学校東側校舎二階の教室から出火し、体育館、木工・金工室を除く教務室、普通教室など三千二百二十三平方メートルを焼失しました。出火当時、生徒会総会で全校生徒が体育館に集合していましたが、先生方の誘導で全員が無事に木崎小学校へ避難しました。

市は同日夕方、木崎中学校火災対策会議を開き、今後の対応について協議し、一年生は木崎小学校の理科室などの特別教室で、二・三年生は残った体育館を八教室に区切って、二十九日から授業を再開することを決定しました。

二十四日夕方から木崎地区大工組合のみなさんが体育館に資材を搬入し、二十七日までに臨



▲炎上中の校舎 (23日午後3時40分)



▲市長を中心に今後の対応を協議する対策会議 (23日午後9時)



▲焼け残った体育館と金工室、木工室 (24日午前11時)



▲木崎中学校本部になった木崎出張所から、授業再開に向けて教材などを搬出する先生 (27日午後2時30分)



▲体育館に急ピッチで作られる臨時教室 (26日午後2時)